

令和5年度
第2回全国連携講演会

全国連携で広がる支援の輪 ～文化・歴史の絆が繋ぐ熊本の災害復興～

報告1：熊本県・熊本市・新宿区・文京区

文化と歴史を縁とする包括連携に関する覚書の締結

令和6年1月30日（火）午後2時

報告者 新宿区文化観光産業部文化観光課文化資源主査 北見恭一

熊本県・熊本市・新宿区・文京区 「文化と歴史を縁とする包括連携に関する覚書」の締結

- 平成27年(2015)10月21日、文化と歴史を縁とする自治体間相互の事業連携・交流を促進するため、覚書を締結。



【写真左から】

熊本市長：大西 一史

文京区長：成澤 廣修

新宿区長：吉住 健一

熊本県知事：蒲島 郁夫

熊本県庁での覚書締結式（平成27年10月21日）

（敬称略）

熊本県・熊本市・新宿区・文京区 「文化と歴史を縁とする包括連携に関する覚書」

• 連携が想定される取組み

- (1) 主催事業への相互支援
- (2) 共同プロモーション・合同事業の実施
- (3) 所蔵資料等の相互貸出
- (4) その他目的を達成するために必要とする事業

熊本県、熊本市、新宿区、文京区の文化的つながり

夏目 漱石 (1867～1916)

- ・現在の新宿区喜久井町(牛込馬場下横町)生まれ
- ・熊本の旧制第五高等学校(現在の熊本大学)に教師として赴任 (約4年間)
- ・イギリス留学から帰国後、現在の文京区向丘(本郷区駒込千駄木町)に移り、この地で作家デビュー
- ・現在の新宿区早稲田南町の通称「漱石山房」で暮らし、『三四郎』『それから』『こころ』など代表作の数々を執筆。9年間を過ごして亡くなる



夏目漱石 ゆかりの地



夏目漱石誕生の地
(新宿区喜久井町)



夏目漱石内坪井旧居(熊本市中央区)

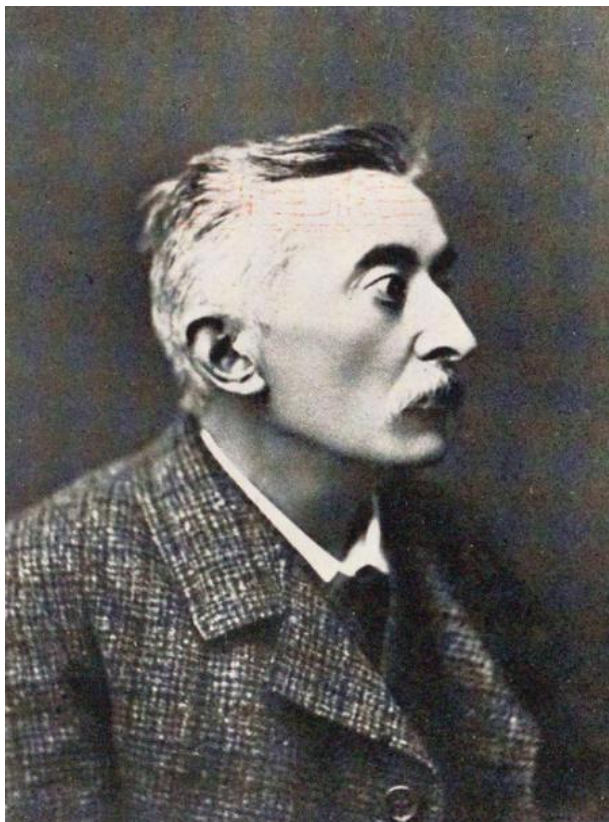


夏目漱石旧居(猫の家)跡(文京区向丘)



新宿区立漱石山房記念館・夏目漱石終焉の地
(新宿区早稲田南町)

熊本県、熊本市、新宿区、文京区の文化的つながり



出典:国立国会図書館
「近代日本人の肖像」より

小泉 八雲 (1850~1904)

- ・ギリシャで生まれ、アメリカでジャーナリストとして活躍したのち来日
- ・松江を経て**熊本**の旧制第五高等中学校(第五高等学校を経て、現在の熊本大学)に赴任(約3年間)
- ・東京帝国大学で教鞭を執るため上京し、現在の**新宿区富久町**や**大久保**に暮らし、『心』『怪談』『骨董』などを執筆。大久保の地で亡くなる

小泉八雲ゆかりの地



小泉八雲熊本旧居(熊本市中央区)



小泉八雲記念公園
(新宿区大久保)

小泉八雲記念碑
終焉の地(新宿区大久保)



熊本県、熊本市、新宿区、文京区の文化的つながり

旧熊本藩細川家下屋敷

- ・ 文京区には、江戸時代に旧熊本藩細川家の下屋敷があった
- ・ 下屋敷の庭園は昭和36年(1961)東京都が買収して新江戸川公園として整備、同50年(1975)に文京区に移管
- ・ 文京区は庭園や施設の再整備を行い、平成29年(2017)区立肥後細川庭園と改称
- ・ 近隣には永青文庫(細川家伝来の文化遺産を所蔵する美術館)や和敬塾(旧細川侯爵邸)もある



肥後細川庭園
(文京区目白台)

覚書締結の機運

平成24年(2012)11月

文京区立森鷗外記念館 開館

平成28年(2016)

夏目漱石没後100年、熊本赴任120年

平成29年(2017)

夏目漱石生誕150年

平成29年(2017) 3月

文京区立肥後細川庭園再開園

平成29年(2017) 9月

新宿区立漱石山房記念館 開館



文京区立森鷗外記念館

文京区立肥後細川庭園



新宿区立漱石山房記念館